



国内産

天然素材

日本古来の天然素材を  
現代の技術で  
使いやすくしました。

布・木材用天然塗料

# 無臭柿渋



- ・ 500ml ￥ 1,296 (本体価格 ￥ 1,200)
- ・ 1L ￥ 2,160 (本体価格 ￥ 2,000)
- ・ 2L ￥ 3,996 (本体価格 ￥ 3,700)
- ・ 20L ￥ 32,400 (本体価格 ￥ 30,000)

有害な化学物質を含まない、100%天然素材なのに“無臭”の柿渋です。

柿渋は平安末期から続く伝統的な天然塗料。

柿渋は青い未熟な柿をつぶして圧縮してきた汁を発酵させた100%天然素材で、有害な化学物質は一切含まれていません。平安末期から桶・樽・団扇など、さまざまなものに使用され、近年、天然素材の安全性が見直されて、柿渋染めの染料や建築材の塗料として再び注目を集めています。

柿渋の唯一の欠点である臭いを解消。

柿渋の大きな欠点として、独特の強い臭いがあります。この臭いを解消するために成分の分子量の大きさに着目。分子量の大きいタンニンそのまま残し、分子量が小さく臭いの元となるタンニン以外の成分を分離して取り除きました。この先進技術により全く臭わない「無臭柿渋」が誕生しました。



無臭

多彩な用途

用途：布、木材、和紙  
塗れないもの：金属、石、タイル等  
吸い込みの無いもの



## 布を無臭柿渋で染める

### 1 布の準備



染める物を用意してください。綿・麻などの天然繊維が適しています。化学繊維は適していませんが、レーヨンは元々天然素材ですので染色可能です。蛍光剤、樹脂加工等の施してある物は不向きです。布を中性洗剤などでよく洗い、糊などは落としてください。

【注意事項】 ※日光の当たった場所が濃く染まり、当たらない場所が薄くなりますのでご注意ください。また、これを利用して濃淡模様をつけることもできます。

※染色する場合は必ずゴム手袋をお使いください。

※綿が最もきれいに染まります。ポリエステル等の化学繊維は、染まりつきが悪くムラになりやすいのでお勧めしません。どうしても染めたい場合は、3~5倍に希釈して何度も染めるようにしてください。

### 2 浸して染める



ボウルなどの容器に無臭柿渋を必要な量だけ入れて、布をゆっくりと浸して、軽く絞ってください（生地は湿った状態のほうが均一に染まります）。水で適量に薄めた無臭柿渋で数回に分けて染めると、よりムラなくきれいに染まります。柿渋は鉄に反応しますので、鉄製品は避けてください。

### 3 日に当てて干す



日光の当たる風通しのよい場所でピンと張った状態で干してください。柿渋は日に当たるほど色が出ますが、濡れた状態では斑になりやすいので、始めは陰干しをお勧めします。洗濯バサミの跡がつかないように注意してください。染める回数を重ねるごとに色は濃くなります。

## 木材に無臭柿渋を塗る

### 1 ペーパーを掛ける



塗る前に必ず、#180くらいのサンドペーパーで下地調整をしてください。

### 2 木目に沿って柿渋を塗る



約2倍に水で希釈し、刷毛で木目にそって塗ってください。塗る回数を重ねるごとに、色が濃くなります。

### 3 布でふき取る



塗り終わった後、表面の気泡やムラが均一になるように布で拭きとってください。



【塗布面積】 10ml/1L(原液で一回塗り当たり)

【注意事項】 ※塗装後、2~3日後に色が最も濃くなります。また、木材の種類によっても色の出方が違いますので、あらかじめ試材などでテストの上お使いください。

※使用後の刷毛はよく水洗いしてください。

自然塗料だから  
お菓子  
のせても安心!!



特  
性  
と  
注  
意  
事  
項

※柿渋は塗ってすぐは薄い色ですが、酸化することにより、徐々に茶褐色に発色し、さらに紫外線や温度によって、発色が促進されます。

※日光の当たった場所が濃く染まり、当たらない場所は当たった場所より薄くなります。光の当たり具合でムラになることがありますので、乾燥には注意してください。

※古くなったり低温(10度以下)の場所に保管したりすると固まって使用できなくなります。特に小さな容器に移し替えると固まるのが早くなります。冬季は特にご注意ください。

固まりがクリーム状からジャム程度で柔らかい場合は、煮沸することで元に戻ります。ゼリー状になったものは元に戻らず使えません。

取扱店

明日の色をつくる……  
**ターナー**色彩株式会社

〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2-15-7 TEL.(06)6308-1212 FAX.(06)6305-3018  
〒171-0052 東京都豊島区南長崎6-1-3 TEL.(03)3953-5161 FAX.(03)3953-5153  
ターナー色彩ホームページ <http://www.turner.co.jp/>